

ボランティア関係のお知らせ

災害ボランティアセンタースタッフ研修を行いました

12月4日(土)に中地域保健福祉センターを会場にして、区役所職員・社会福祉協議会役員・社会福祉協議会職員を対象に災害ボランティアセンタースタッフ研修を行いました。

災害は大雪を含めていつ起こるかわかりません。その際に着実に対応できるように、講義と演習を交えた研修でした。イメージだけでなくリアルな研修になったと感じています。



実践活動を目指します

傾聴ボランティアステップアップ講習会を開催しました



11月22日(月)・30日(火)と傾聴ボランティアステップアップ講習会を開催しました。前回の傾聴講座を受講した方々を対象に、実践につながるロールプレイを中心とした内容で行いました。今後の活動へ活かしていけるよう、実践をすすめていく予定です。

講師の新潟医療福祉大学の金谷先生からの講義は具体的な事例をもとにしたもので、勉強できてよかったとの声をたくさんいただきました。



思いはひとつ...

木戸地区 地域ボランティア講座を開催しました

10月6日(水)より11月17日(水)までの間6回コースでの講座を開催しました。

東区地域福祉活動計画を実行に移すべく、地域を知ることから始まり、住民同士の顔つなぎや活動するための基本として、個人情報やコミュニケーションの取り方を学び、より地域を活性化させるために住民としてなにができるのかをグループで考えていただきました。

ゴミ出し支援・お茶の間(居場所)・祭礼を通じての世代交流などの意見がまとまり今後の発展が楽しみです。

ぜひ、木戸地区に住んで良かった、という思いを住民の方々に一層深めて頂ける活動に育ってほしいと思います。



雪かきボランティアの募集

地域貢献のチャンス到来!

昨年度の大雪を教訓として、大雪の影響を受ける高齢者世帯や障がい者の動線の確保や生活支援のため、雪かきやゴミ出し・買い物・通院介助などをするボランティアを募集します。登録の上、要請に応じて活動をお願いいたします。【活動保険は社協が負担】

詳しくは、東区社会福祉協議会までご連絡ください。
電話: 272-7721 担当: 塩井・岩崎

地域の茶の間紹介 ~ともしび会~

「ともしび会」は、山の下町東町内で、地域住民が気軽に集まって交流・仲間づくりのできる場所として、毎月1回、第4木曜日の13:30~15:00に開催されている「地域の茶の間」です。歌を歌ったり、おしゃべりをしたり、創作活動をしたりと毎回、楽しく活動しています。

12/23(木)は、クリスマス会を兼ね、いつもより1時間早く始まりました。会場には、クリスマスソングが流れ、ツリーやローソクの飾りも。

まずは、季節の歌を全員で二曲歌いました。持参された歌集を見ながら、皆さん大きな声で歌っていました。

歌い終わった後は、お楽しみの昼食会。ボランティアスタッフさんお手製のお漬物やデザートも用意され、「おいしい!!」と大好評。

今日は創作活動として、ハスの実や松ぼっくり、ヒースなどを使ったかわいい小物を作りました。「あらっ、いいね~!」「さっそく、かばんに付けるわー」など、楽しい会話が飛び交いました。

最後の一曲は「ボケます小唄・ボケない小唄♪」手拍子に合わせて、はつらつと歌う姿や、素敵なお顔が印象的でした。

~もしもの時に備えていますか?~ きらりん緊急情報キット配付事業

きらりん緊急情報キットは、かかりつけ医や緊急連絡先などを記入した用紙を、冷蔵庫で保管する事業です(無料)。

配付の状況 (2010年12月27日現在) 利用世帯: 2,987世帯(全世帯の5.6%) 利用者: 4,169人

- ★更新のお願い
キットの中の情報(かかりつけ医・緊急連絡先など)が古いと、いざという時役に立ちません。変更があった時は、忘れずに訂正するようお願いいたします。
毎年3月を「更新チェック月間」として、町内回覧でお知らせしますので、ご近所同士で声を掛け合ってくださいと幸いです。
- ★申込窓口を増やしました
これまで自治会が申込み窓口になっていましたが、申込窓口を増やしました。いつでも申込みいただけます。
※申込窓口 自治・町内会長
民生委員・児童委員
東区社会福祉協議会(電話: 272-7721)



めましました。

等で交流を図っています。今年度は、毎回の弁当に激励の手紙を書き続けている下山小学校の六年生の代表八名も招待し、交流を深めました。

世代交流は年一回実施しており、一回は地域の商工会が主催する夏祭りに、昔の遊びも含めた子供達の遊びの場を提供しています。もう一回は、十二月の給食時の世代交流餅つき大会で、各町内から五、六名の親子が参加し、約二百名で餅つき、遊び、アトラクション等で交流を図っています。

友愛訪問は、民児協の全面的な協力のおかげにより、より徹底してきています。

ふれ愛給食は、七十五歳以上の高齢者で、希望する方に、十月から三月まで月一回、手作り弁当を配食、または集合給食をしています。対象者の把握は民児協が担当し、弁当作りや配食、集合給食の送迎は、六十余名のボランティア(町内会長・民児協委員・一般の有志の方)で担当し、定着しています。

下山支会では、昭和六十一年四月に、旧中地区社協下山地区福祉活動実行委員会として発足し、新潟市の合併後は、東区社協下山支会として、地域の福祉活動に取り組んでいます。新潟市社協が地域在宅福祉活動として、総合事業の補助制度を新設した当初から参加し、友愛訪問・世代交流・ふれ愛給食等に取組み、現在も継続しています。

下山支会 データ
 自治会数: 18 世帯数: 4,757

支会活動紹介シリーズ⑥
地域の力をいいただきながら
下山支会